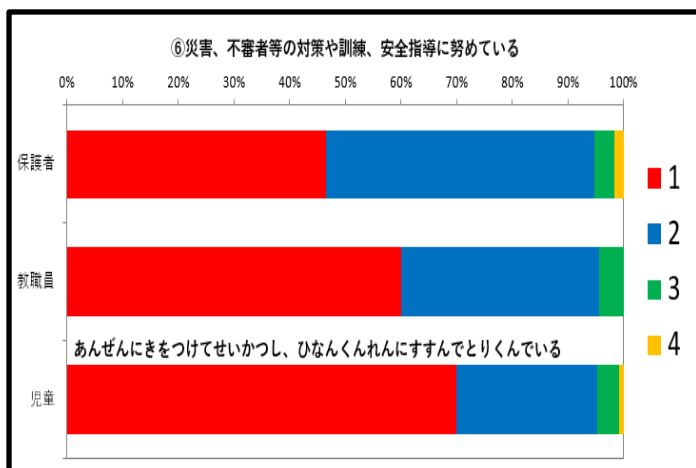
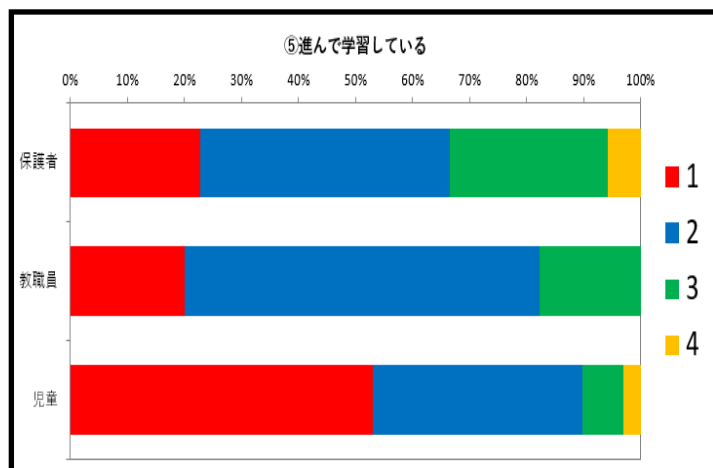
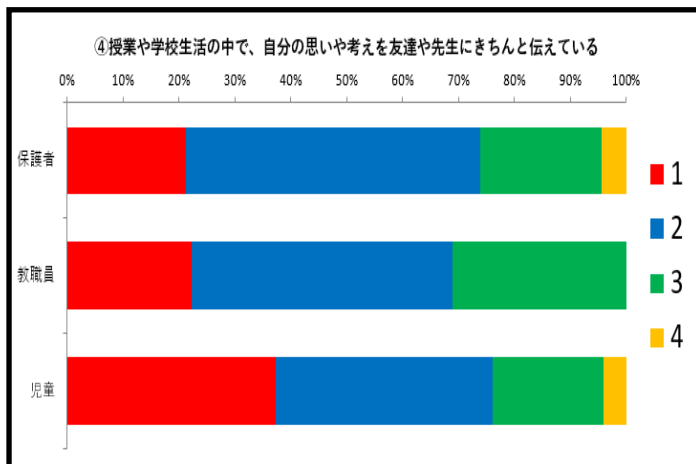
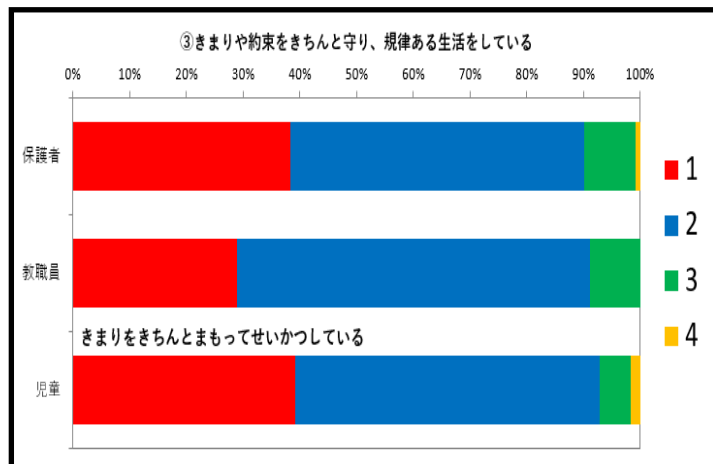
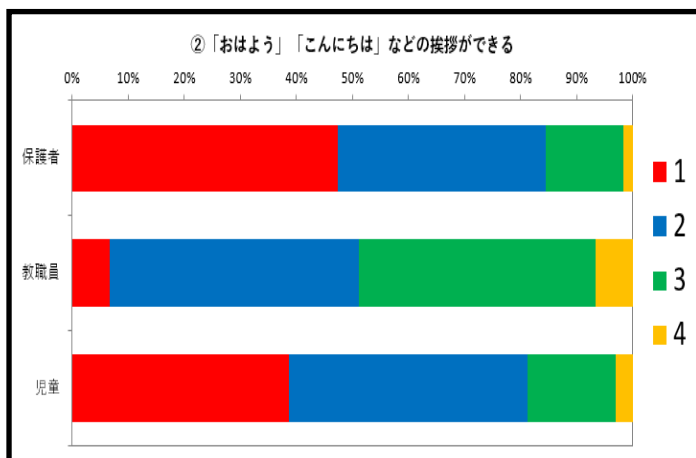
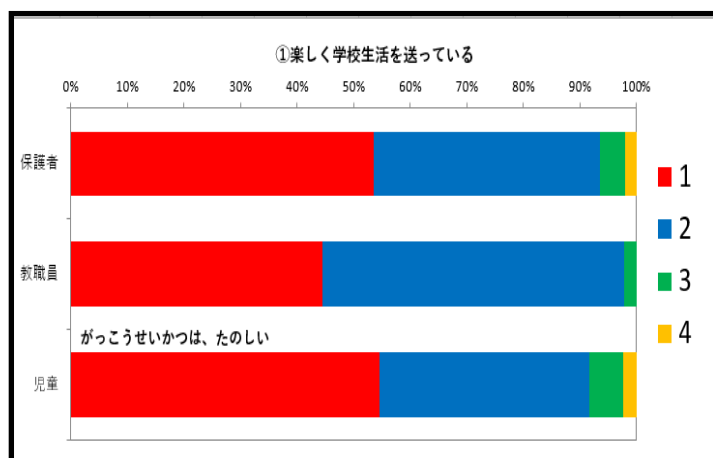


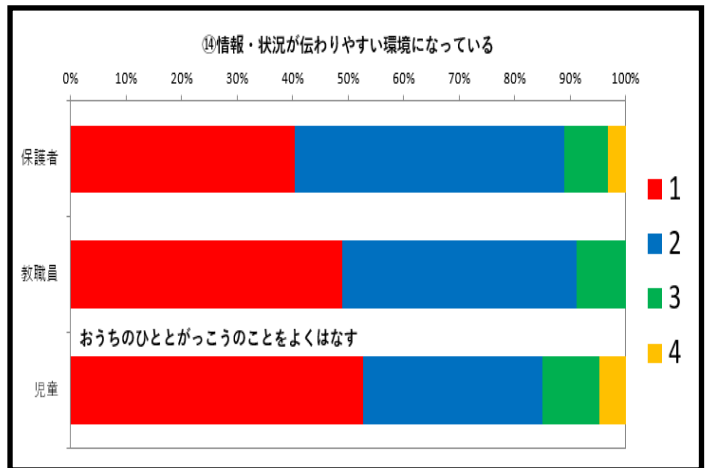
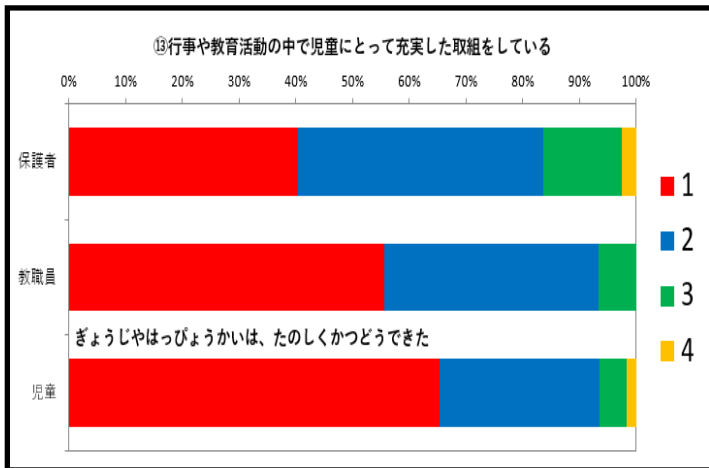
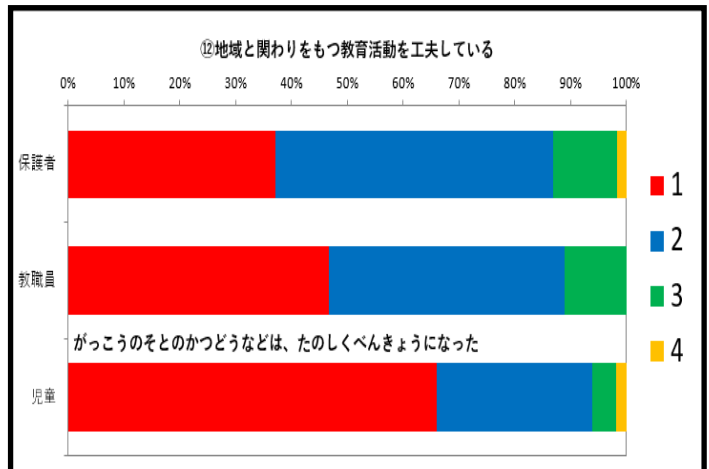
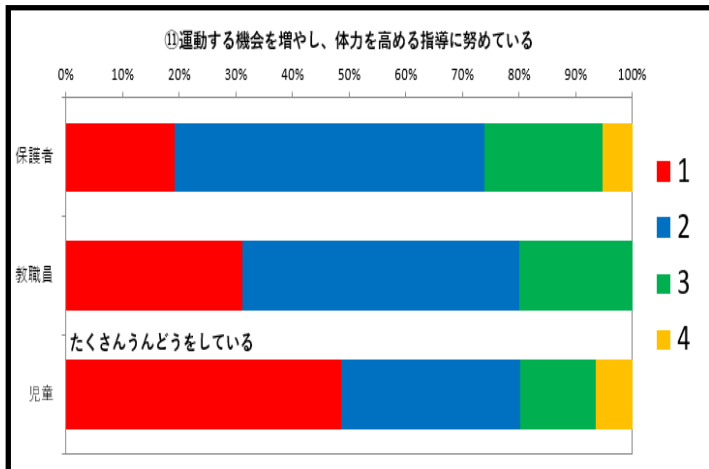
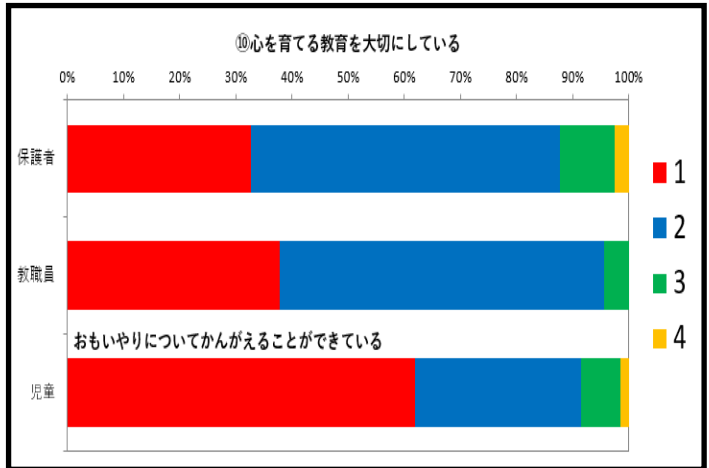
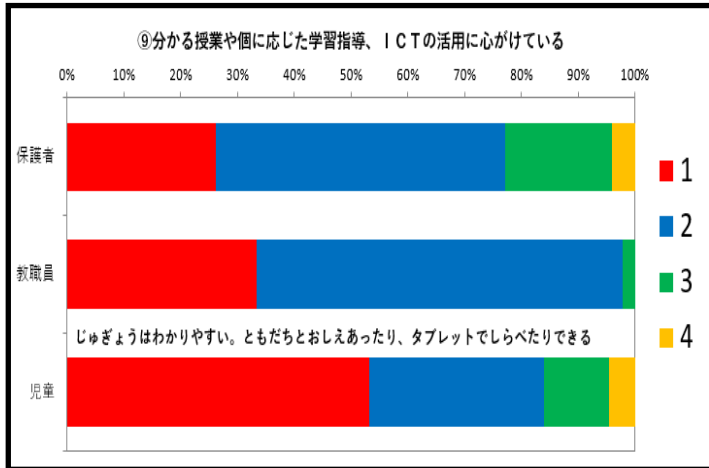
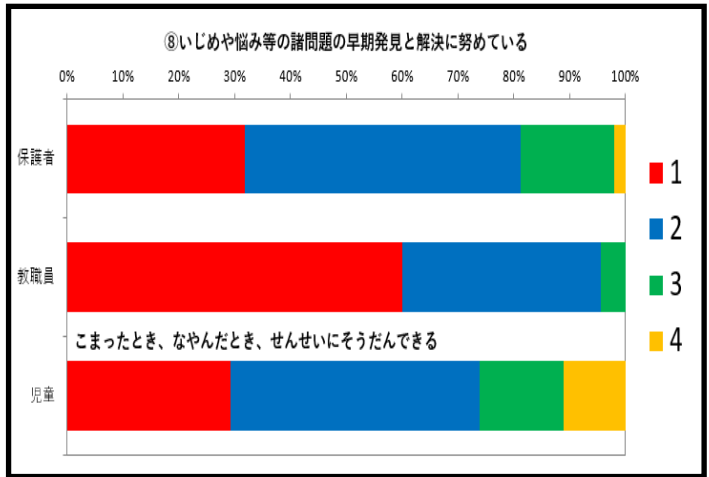
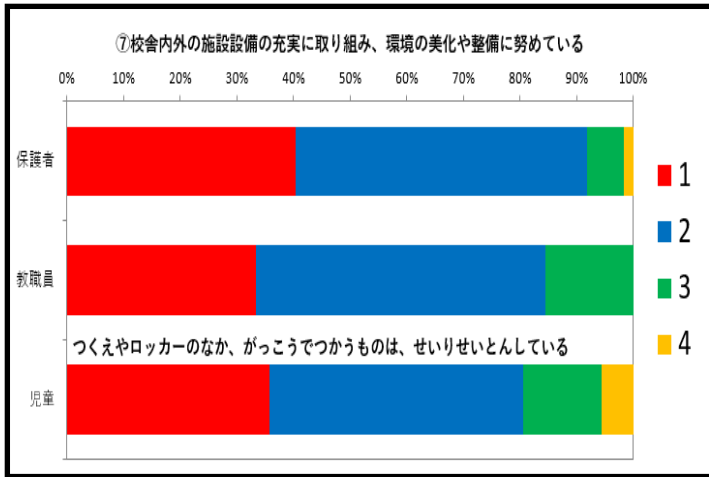
学校評価アンケートの集計結果について（お知らせ）

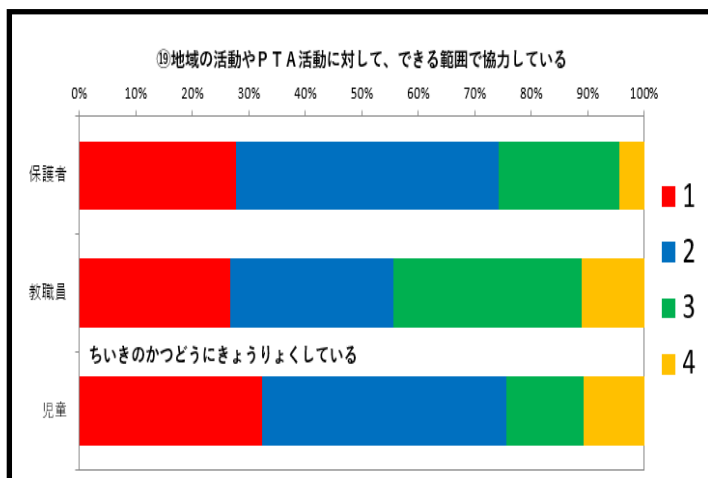
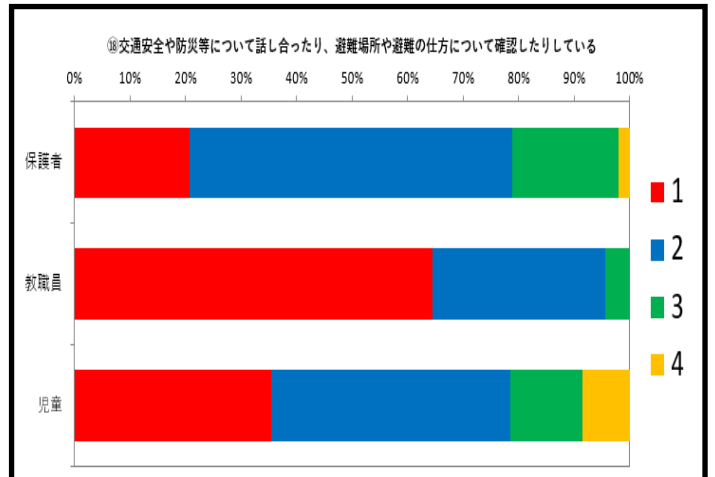
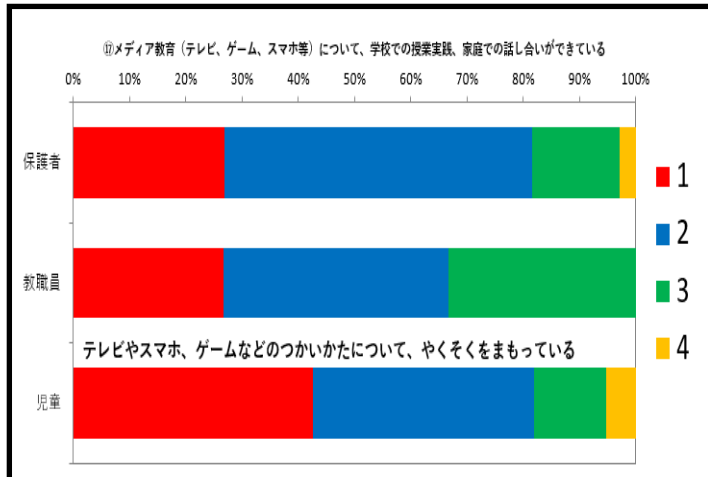
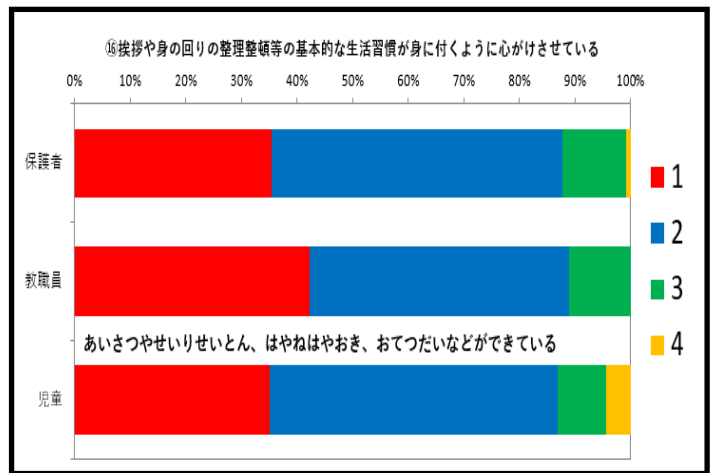
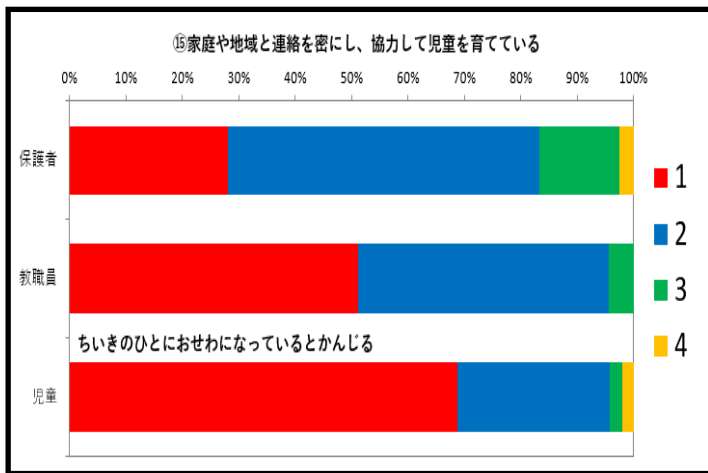
仲春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、過日は「学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。この結果を基に、家庭・地域と連携しながら、令和7年度からの教育活動の充実と改善に努めてまいります。今後とも皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【グラフの見方】 1：そう思う 2：だいたいそう思う 3：あまりそう思わない 4：そう思わない







アンケート調査へのご協力ありがとうございました。



【学校生活】

「①がっこうせいかつはたのしい」「③きまりをきちんとまもってせいかつしている」の設問に対して、90%以上の児童が肯定的に回答しています。また、「②「おはよう」「こんにちは」などの挨拶ができる」に関して、自分から挨拶をしたり、話しかけたりすることができる児童の割合が昨年度より高くなっています。そして、「⑩おもいやりについてかんがえることができている」の回答から、相手を思いやり、優しい気持ちで生活できている様子がうかがえます。一方で、「⑧こまったとき、なやんだとき、せんせいにそうだんできる」の設問に対する回答には課題があります。教職員が児童の様子を注意深く観察して声をかけるとともに、児童が心を開いて自分の悩みを相談し、安心して過ごせる学級・学校づくりに努めていきます。

【環境・安全】

今年度は、授業中だけでなく、休み時間や掃除の時間にもシェイクアウト訓練を行いました。児童は

静かに素早く第一次避難ができるようになってきました。「⑥あんぜんにきをつけてせいかつし、ひなくんれんにすすんでとりくんでいる」の回答からも、児童の安全への意識が高まっていることがうかがえます。一方で、「⑱交通安全や防災等について話し合ったり、避難場所や避難の仕方について確認したりしている」の回答に課題が見られます。災害時の避難や安全な登下校など、児童が自分の命を自分で守る意識を高められるように指導を続けていきます。ご家庭でも、避難場所の確認や登下校の仕方などを話題にして、お子様と話し合ってくださいますようお願いいたします。

【学習指導】

「⑤進んで学習している」の設問に、約90%の児童が肯定的に回答しています。タブレット端末の操作に慣れてきたことで、友達と意見交換をしたり、調べ学習をしたりすることに積極的に取り組む児童が増えてきました。「⑨じゅぎょうはわかりやすい。ともだちとおしえあったり、タブレットでしゃべたりできる」の児童の回答からもその様子がうかがえます。特に、2月の授業公開では、アプリケーションソフトを効果的に活用して学習したことをまとめ、プレゼンテーションする児童の姿が見られました。一方で、「④授業や学校生活の中で、自分の思いや考えを友達や先生にきちんと伝えている」の設問では、課題が見られます。自分の思いや考えを伝える機会を設けるとともに、仲間の考えと比較して、さらに自分の考えを深められるような授業づくりを進めていきます。今後も、主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくりに努めます。

【行事・特別活動】

「⑫がっこうのそとのかつどうなどは、たのしくべんきょうになった」「⑬ぎょうじやはっぴょうかいは、たのしくかつどうできた」の設問に対し、90%以上の児童が肯定的に回答しています。野外活動、修学旅行の行事や校外学習などの活動が有意義であったと感じている児童が多いようです。学校の外に出かけ、現地で体験的な活動をすることで得られる学びは大きなものです。また、児童の交友関係や学級の絆を深める貴重な機会にもなります。今後も児童にとって実りある活動になるよう実施方法等の工夫・改善に努めていきます。

【家庭や地域と学校との連携】

「⑮家庭や地域と連絡を密にし、協力して児童を育てている」の設問では、約20%の保護者が十分ではないと感じていることが分かります。家庭と学校との連携をより密にして、協力して児童を育成していく大切さを改めて感じています。お子様の様子で気になることやお困りのことがありましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。児童の健全な育成のために、必要な情報を共有しながら、よりよい支援ができるよう努めていきます。

「⑰メディア教育（テレビ、ゲーム、スマホ等）について、学校での授業実践、家庭での話し合いができています」の設問では、保護者、教職員、児童ともに回答から課題が見られます。児童がタブレット端末の扱いに慣れてきたことはよいことですが、情報モラルに関する指導が十分ではないと感じています。また、ICT機器の使い過ぎによる健康被害も懸念されます。今後も学校において、重点的に指導していきますが、ご家庭でも話し合いをしていただき、約束事（ルール）を守って使用できるように働きかけをお願いします。

今年度は、月行事予定や部活動の予定表などの配付に加え、欠席した児童への翌日の連絡などもeメッセージを活用しています。また、ホームページの内容を整理するとともに、「今日の北小」を随時更新して日々の教育活動の様子をできる限りリアルタイムに紹介するようになってきました。今後もeメッセージやホームページを積極的に活用し、タイムリーな情報発信に努めていきます。

【記述でのご意見・ご要望等】

さまざまな取組や教育活動に対する励ましや改善のご意見をいただきました。これからの教育活動における貴重な資料として参考にしていきます。

○ 教職員の力量向上について

私たち教職員には、高い倫理観や人権意識が求められています。教職員の研修を充実させ、指導力の向上に取り組むとともに、児童一人一人に寄り添い、温かみのある指導に努めていきます。

○ 教育活動の充実について

学校行事において、児童が主体的に取り組んだり活躍したりする場面が少なくなっていることに対するご意見をいただきました。学校行事は心身の健全な発達や望ましい人間関係の形成等につながる大切な活動です。コロナ禍で、簡素化を図ったり中止したりしてきた活動について、活動の意義や価値を確認しながら、より効果的なものにしていく必要性を感じています。行事や日常の活動を充実させ、児童が達成感を味わえるように努めていきます。

今年度より4～6年生が6時間授業で下校する際に「教室下校」を取り入れました。6時間授業時の下校時間の短縮を図るとともに、一人一人が交通安全に対する意識を高め、「自分の身は自分で守る」ことを実践する機会としています。ルールを守って安全に下校できるように指導をしています。ご家庭での声掛けをよろしくお願いします。

学校では、引き続き業務改善に取り組んでいきます。業務の適正化を図り、教師が自らの人間性や創造性を高め、質の高い授業を行うことや児童に向き合う時間を確保することに努めていきます。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

○ PTA活動について

PTA活動が大きな負担とならないように、活動内容の精選を進め、スリム化を図っています。また、PTA会費については、令和6年度から減額しています。

PTAへの加入は任意です。加入についてご意見等がございましたら、事務局（教頭）までご連絡ください。本校では、加入についての同意書は用意しておりませんので、お電話等で事務局までご連絡をお願いします。

〈問い合わせ〉長久手市立北小学校（Tel 62-9292）教頭 荒木 浩二